

11 月度研修例会『洲崎社長にとっての機青連とは』

11 月 26 日 於 京都信用金庫本店 3 階 京信ホール

第一工業株式会社 岡田 潤一

今期の会社訪問・研修委員会テーマ、『継往開来 ～Spirit of KISEIREN～』の基、洲崎鋳工株式会社の洲崎社長に機青連に入会后、ご自身がどのように影響を受けたのか、お話を伺いました。

新たに賛助会員とられました、京都信用金庫様の本店 3 階京信ホールをお借りし、会員様 28 名、京都産業 21 様 2 名、京都信用金庫様 9 名の総勢 39 名の皆様にご参加いただき、開催させていただきました。

1 部ではディスカッション形式で質問を交えながら、入会の経緯から幹事経験を経て、現在の考え方に至るまでのお話を伺いました。

特に印象に残っているお話は、機青連ならではの『事業』についてです。

会社訪問例会では、他の会とは違い、共に機青連で活動をしている仲間の企業へ訪問し、余所行きではない本音の声を聞き、本気で意見交換できる事。

ものづくり事業では普段自社で取り扱っていない機構にチャレンジできる機会となり、利害関係のないなかで事業を進めるにあたっての進め方を学べたというお話を伺いました。

他では味わえない経験をすることにより、今の洲崎社長の 50 パーセントは機青連に影響を受けたとお伺いしました。

洲崎社長が自ら行動し、なんでも言い合える関係を築いてこられた姿や、相談された事に真摯に答えてくださる姿に機青連の運営スローガンである「育とう」「育てよう」「育ち合おう」をすごく大切にされている事が伝わってきました。

2 部ではご参加いただきました皆様に、『あなたにとっての機青連とは』というテーマでブレインストーミングをし、改めて機青連活動について考え、意見や想いを出し合い、テーマの答えを発表していただきました。

多かった意見としては「仲間」「気づき」「学び」でしたが、皆さん持っている意見もすこしずつ違い、よい意見交換の場となりました。

最後になりましたが、研修例会を快く引き受けてくださいました、洲崎鋳工株式会社 代表取締役社長 洲崎様。例会にご参加賜りました、会員の皆様、公益財団法人京都産業 21 山本様 勝山様。会場をご提供いただき、例会へもご参加賜りました、京都信用金庫様。本例会にご協力いただきまして誠にありがとうございました。

